

# うと福祉だより

第135号 令和4年6月1日発行

(3月・6月・9月・12月発行)

## 主な内容

- 事業計画・収支予算…… 2
- ふれあいクラブ…… 3
- 生活応援事業…… 4
- ふれあい福祉相談所…… 5
- 災害協定調印式…… 6

若者には負けとられん

関連記事は3ページ



社会福祉法人宇土市社会福祉協議会

# 令和4年度 社会福祉法人宇土市社会福祉協議会 事業計画・収支予算

## 1 基本方針

近年、超高齢化・少子化の進行、人口の減少等が進み、地域住民のつながりの希薄化や価値観の多様化など、地域における生活課題・福祉課題は複雑かつ多様化しています。

また、世界的に流行している新型コロナウイルス感染症は人々の社会的活動を圧迫し、解雇・離職者の増加、生活困窮者の増加、社会からの孤立助長等が深刻なものとなっています。

そのような中、宇土市社会福祉協議会は、本会が策定した宇土市社会福祉協議会第3期地域福祉活動計画（令和3年～令和7年度）の基本理念である「輝く絆・安心のふるさとづくり」と、誰もが安心して暮らせる地域共生社会の実現を目指し、事業を推進してまいります。

令和4年度の重点目標は以下のとおりです。

## 2 重点目標

- ① 地域包括ケアシステムの推進に向けた生活支援体制整備事業、地域介護予防活動支援事業の充実
- ② 自立相談センター機能及び生活困窮者等支援の充実
- ③ 宇土市成年後見支援センター事業の充実

### 収支予算

#### 収入の部

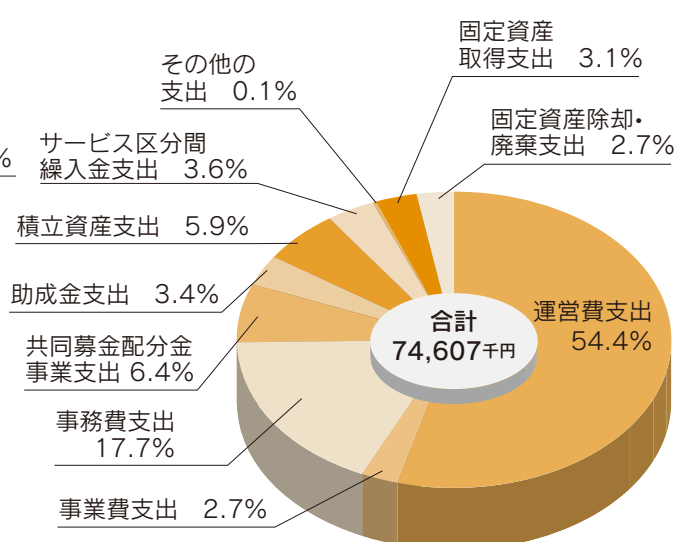
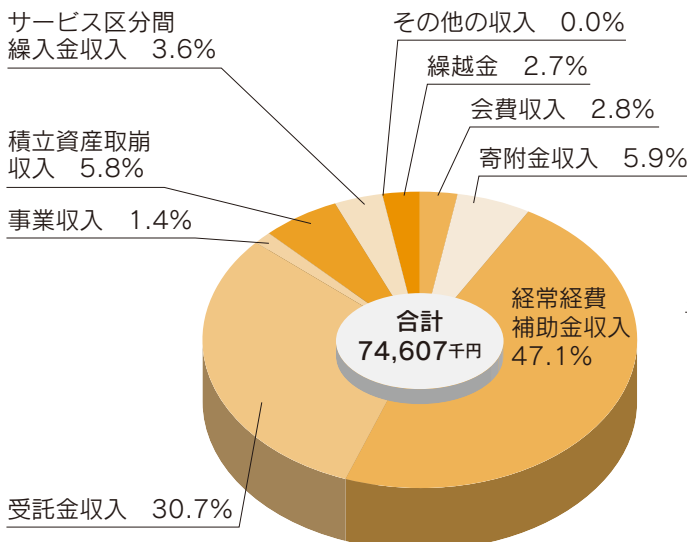
単位：千円

項目	予算額
会費収入	2,080
寄附金収入	4,360
経常経費補助金収入	35,140
受託金収入	22,911
事業収入	1,058
積立資産取崩収入	4,343
サービス区分間繰入金収入	2,662
その他の収入	22
繰越金	2,031
<b>合計</b>	<b>74,607</b>

#### 支出の部

単位：千円

項目	予算額
運営費支出	40,580
事業費支出	2,043
事務費支出	13,192
共同募金配分金事業支出	4,754
助成金支出	2,565
積立資産支出	4,368
サービス区分間繰入金支出	2,662
その他の支出	100
固定資産取得支出	2,343
固定資産除却・廃棄支出	2,000
<b>合計</b>	<b>74,607</b>



## ふれあいクラブ紹介

現在、宇土市には39団体のふれあいクラブがあります。それぞれの団体が、コロナ禍でも元気に活動されています。感染症に負けない身体づくりは、適度な運動、睡眠、バランスの良い食事、過度なストレスを与えないことが大事です。ふれあいクラブでは、楽しく体操をし、会話することでストレス発散にも繋がっています。4月はお花見をされたふれあいクラブさんが多かったです。皆さんもふれあいクラブへ参加をしてみませんか？



問い合わせ 宇土市社会福祉協議会 23-3756

## 走瀉食堂

4月24日(日)「愛ランド走瀉」主催による弁当配布が行われました。この取組は、ひとりの困りごとを地域の困りごととして捉えることができる地域づくりを目的に企画されました。今回はコロナ禍につき、食堂形式ではなく、ドライブスルーによる弁当配布が行われました。お弁当には走瀉地区の住民の皆さんが提供された食材もたくさん使われています。地域の役員さんたちの協力もあり、地域のきずなの深さが感じられました。



元松市社協  
会長が、「平和を求め、追及していく心を子々孫々まで伝え、恒久平和の実現に向けて、努力を重ねてまいります。一と慰霊の言葉を述べました。

4月23日(土)、慰霊塔前広場(市武道館横)におきまして、宇土市戦没者合同慰霊祭を市遺族会と市社協の共催で執り行いました。式典には市遺族会役員の17名が参列し、黙祷、献花を捧げました。

## 宇土市戦没者 合同慰霊祭を開催



芥川遺族会会長



三浦遺族会副会長

## 生活応援事業

宇土市内に在住し、一人暮らしで身体機能が低下されている高齢者、障がい者の方に、週1回程度、ボランティアさんがゴミ捨てなどのちょっとしたお手伝いをしていただく事業があります。

今回は、生活応援事業を利用されているご利用者さんとボランティアさんの声をお届けします。



ボランティアさん

福祉サービスを利用できない日をお願いしました。ボランティアさんと話をするのがとても楽しみになりました。近所の方が来てくれているので安心しています。

私に何かできることがあればと始めました。週1回の活動なので、負担なく続けられています。困った時にはお互い様です。普段の日も声かけをしやすいになりました。

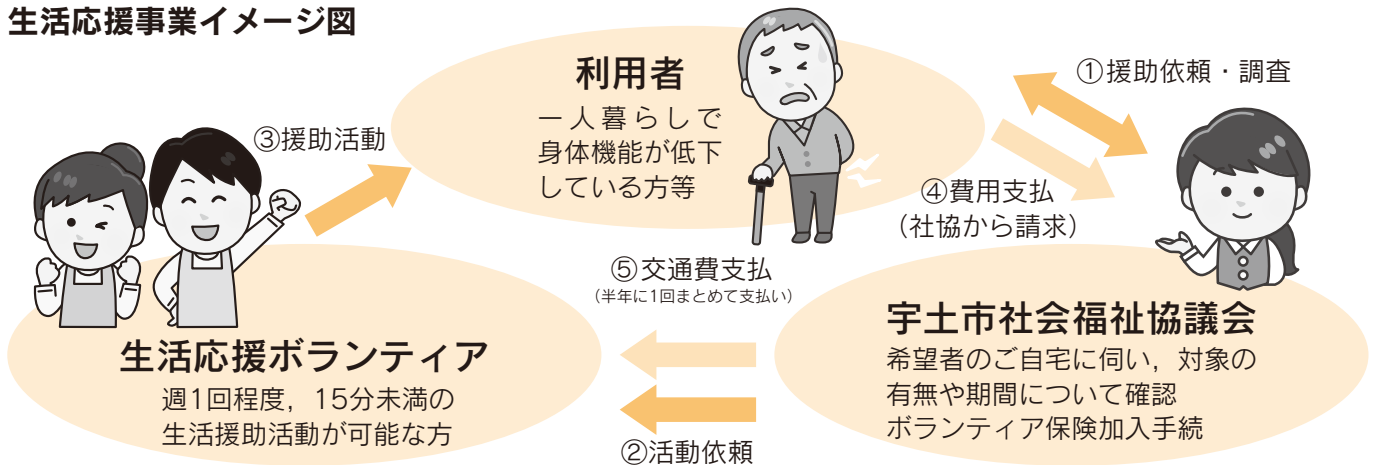


利用者さん

### 対象要件（利用者）

- ① 65歳以上の一人暮らしで、身体機能が低下している高齢者。介護保険サービスやその他の事業を利用できる方はそちらを優先していただきます。
- ② 65歳以上の一人暮らしで、軽度の認知症状を有し、在宅生活を維持するための見守り又は声掛けが必要な高齢者。
- ③ 身体障害者手帳の1級又は2級を所持し、障がい福祉サービスのみでは生活維持が困難な方。
- ④ 筋・骨格系や神経難病の診断を受け、障がい福祉サービスのみでは生活維持が困難な方。

### 生活応援事業イメージ図



※ 1回の訪問につき、1つの支援内容です。1回あたり200円の費用がかかります。新型コロナウイルス感染症の影響により、内容によっては対応が難しい場合があります。まずはご相談ください。

問い合わせ 宇土市社会福祉協議会 23-3756（担当：村上）

## 新型コロナウイルス感染症の影響により生活資金等でお悩みの皆さまへ

### 生活福祉資金（特例貸付）

休業や失業により、一時的に収入が減少した世帯を対象に、生活福祉資金の特例貸付を行っています。

#### ■貸付資金

緊急小口資金（最大20万円） 総合支援資金（最大60万円）

#### ■借入申込受付期間

令和4年8月末まで。※受付期間は延長される場合があります。

### 生活福祉資金貸付制度・特例貸付の問い合わせ

宇土市社会福祉協議会 23-3756

### 住居確保給付金

休業や本人の責めによらない理由により収入が減少した世帯等で、収入・預金額等一定の要件を満たした世帯を対象に、家賃相当分の給付金を支給します。

#### ■支給限度額

（単身）33,000円（二人）40,000円  
（三～五人）43,000円（六人）46,000円  
（七人以上）51,000円

#### ■支給期間及び支給方法

原則3か月以内で、宇土市から家主さんに直接支給されます。

秘密厳守

相談無料

# 宇土ふれあい福祉相談所

宇土市福祉センターでは、市民の方々のいろんな相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

※相談の際には、相談内容に係る書類をご持参ください。

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、相談が中止になったり、延期になったりする場合があります。

## ○専門相談(祝日の場合は休み)

**法律相談** (第3金曜日の13:00~16:00) 荻迫 光洋弁護士

受付方法: 当月1日の8:30から予約受付開始(※1日が土曜・日曜・祝日の場合は翌営業日から。初回の方優先) 8名まで、1名20分程度

**成年後見相談** (第1金曜日の13:00~16:00) 熊本県司法書士会

**不動産相談** (予約制)(予約先: 23-3757) 熊本県宅地建物取引業協会宇城支部

**年金相談** (予約制)(第1・第3木曜日の10:00~15:00) 熊本東年金事務所(予約先: 096-367-2503)

**生活困窮者総合相談** (月~金曜日の9:00~16:00) 相談支援員

## ○ふれあい福祉相談(民生委員相談)

毎週水曜日(13:00~16:00)(祝日の場合は休み)

民生委員が日常生活の困りごと、悩みごとなどについて、助言や援助を行います。必要に応じて専門相談等へのご紹介もを行います。ふれあい福祉相談は、電話及びFAXでも相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。



私たちがお話を伺います。

☎ 23-3757 (代)

FAX 22-4971

## 寄附報告

市社協に御寄附をいただきました。皆様の善意に心より感謝申し上げます。社会福祉事業に有効に使わせていただきます。

令和4年2月1日から令和4年4月30日受付分

▽宇土市築籠町

宇土歩こつ会(金一封)

## 湿度と熱中症

色とりどりのあじさいの花が並ぶ季節となりました。

梅雨の時期を迎えると、湿度が上昇してきます。晴れて厳しい暑さとなる時期はもちろんですが、湿度が高い時期も熱中症に注意が必要です。

人は、体の表面から空気中へ熱を逃がしたり、汗をかくことで体温を調節しています。汗が蒸発する時に体の熱を奪って、体温を下げる働きをします。

湿度が高いと洗濯物がなかなか乾かないのと同様に、湿度が高いと汗が蒸発しにくくなります。そのため、体の中に熱がこもりやすくなります。

○喉が渇いていなくても水分補給をしましょう。

(水分制限がない方は、1日1~1.5リットルの水分摂取が理想です。)

○気温が28℃以上で、湿度が70%以上になると熱中症の危険性が高まります。湿度は50~60%が理想です。エアコンを上手に利用しましょう。



# 災害時等における協力体制に関する協定調印式

令和4年4月27日、市仮庁舎来賓室において、一般社団法人宇城青年会議所様と「災害時等における協力体制に関する協定」を締結しました。

この協定は、宇土市内における災害時のボランティア活動への参加や必要資材の提供など災害ボランティアセンター活動への協力、平常時からの情報共有などを目的としています。調印式では元松市社協会長が「熊本地震からの復旧・復興に至る道のりの中で、災害に備え、日頃からの準備を如何にして進めていくのか、危機意識を継続して持つていくことの重要性を再認識いたしました。今回の協定は非常にありがたく、心強く思います。」と感謝のことばを述べました。



協定書に署名をする  
元松会長（左）、松田理事長（右）

調印式に出席された  
宇城青年会議所の皆さん

## Part 117 ふくしがわかるクイズ

### 第1問

宇土ふれあい福祉相談所では、市民の方々のいろんな相談を受け付けており、毎週水曜日は民生委員による日常生活の中の困りごと、悩みごとの相談をお受けしています。さて、この相談会の名称として正しいものは、次のうちどれでしょう？

- A: 生活困窮者総合相談      B: 思いやり福祉相談  
C: ふれあい福祉相談

### 第2問

宇土市社会福祉協議会では、一人暮らしで身体機能が低下されている高齢者、障がい者の方等に、週1回程度、ボランティアさんがゴミ捨てなどのちょっとしたお手伝いをしていただく事業を実施しています。さて、この事業の名称として、正しいものは、次のうちどれでしょう？

- A: 生活応援事業      B: ちょっとだけ応援事業  
C: 友愛訪問事業

次の2つの問題について、3つの中から正解と思われるものをそれぞれ1つ選んで、下記の要領でご応募ください。

### 〔応募方法〕

下記の方法で、クイズの答え、住所（宇土市以外は不可）、氏名、年齢、ご意見、ご要望を記入・入力の上応募してください。全問正解者の中から抽選で10名の方に千円相当の図書カードをプレゼントします。〆切は7月1日（当日消印有効）。なお、当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

（前回の正解は①-B、②-Aでした。）

### 【ハガキで応募】

官製ハガキに必要事項を記入のうえ、〒869-0492 宇土市浦田町44「市社協ふくしがわかるクイズ」係までお寄せください。

### 【QRコードで応募】

STEP 1 QRコードを読み取る



STEP 2 画面が開いたら「メール作成」を押す

STEP 3 メールが起動されたら必要事項を入力し、送信してください。

■編集 / 発行

 社会福祉法人宇土市社会福祉協議会

〒869-0492 熊本県宇土市浦田町44番地 宇土市福祉センター内

TEL (0964) 23-3756 / FAX (0964) 22-4971

E-mail: utoshakyou@kumamoto.email.ne.jp URL: http://www.utoshakyou.jp/

この広報紙にかかる費用の一部は赤い羽根共同募金の配分金が使われています。



■印刷 敷島印刷株式会社  
うと福祉だよりは環境保護印刷の  
水なし印刷で印刷しています。